

領域	基礎分野	授業科目	倫理学	単位(授業時間／時間数)	1 (28/30)
開講年次	1年次	開講時期	後期	授業回数	14回
担当講師名	非常勤講師	講師所属			
特記事項	—	—			

授業のねらい

将来、看護師として患者さんの生や死に直接関わっていくとき、適切な判断のもとでケアにあたっていけるようになるよう、医療のなかで目指すべき、また考慮されるべき価値について学ぶ。

授業目標

医療上の倫理問題から、考え方について特に対立が生じている代表的事例を検討する。

それぞれの事例で、現在おおむね採用されている対処方法について学ぶ。

なぜそうした対処方法が取られているのか、その意味を考察する。

授業概要

インフォームド・コンセント／安楽死・尊厳死

終末期医療／臓器移植と脳死

人工妊娠中絶／出生前診断

生殖補助医療／医療資源の配分

医療倫理の原理／看護師の職業倫理など

授業の進め方

講義

自宅で復習し考えたことを授業で発表してもらう。

教科書

はじめて出会う生命倫理 玉井 真理子・大谷 いづみ編 (有斐閣)

参考図書

入門・医療倫理 I 赤林朗 編 (勁草書房) その他、授業で適宜紹介。

評価方法

試験と平素の学習状況によって評価。

試験時間は時間数に含む。